

超高臨場感・3次元映像技術

2010年頃

- ・ デジタルシネマを超える超高臨場感映像・音響システムのプロトタイプが実現し、ネットワークを利用した多様なアプリケーションを開発。
- ・ 空間像を再生する3次元映像システムは標準テレビレベルが実現。多視点カメラを用いた被写体の3次元形状モデリング技術と任意視点映像技術を確立するとともに、多視点映像符号化技術を標準化。

2015年頃

- ・ 多様な用途に適合した階層システムが実現し、スタジアムから、劇場、家庭で、超高臨場感映像・音響を視聴できるようになる。
- ・ 空間像を再現する3次元映像システムはハイビジョンレベルとなる。
- ・ 超高精細映像と3次元映像の融合が始まり、用途に応じて相互の変換が可能になる。



<検討課題>

- ・ 超高精細撮像・表示技術
撮像デバイス技術、表示デバイス技術、レンズ技術、高速・大容量記録技術、映像システム統合技術
- ・ 3次元映像取得・表示技術
多視点映像取得・処理技術、インテグラル立体映像技術、動画ホログラフィー技術、3次元映像表示技術
- ・ 3次元音響技術
3次元收音再生技術、3次元音響信号処理技術、3次元音響符号化技術
- ・ 高臨場感符号化技術
超高精細映像符号化技術、多視点映像符号化技術、ホログラフィー符号化技術、
超高精細映像・3次元映像変換技術 五感コンテンツ符号化技術
- ・ メディア表現技術
超高臨場感・3次元映像メディアを用いた新しい映像表現技術、五感コンテンツ提示技術、
心理学的な観点からの臨場感評価技術

スーパーコミュニケーション技術

2010年頃

- ・ 大規模言語DBに基づきある程度の多言語間の通信を実現するとともに、五感の知覚メカニズムにもとづく臨場感を伴った通信を実現する。
- ・ 知識ベースを利用した都市規模のコミュニティを形成する。
- ・ ネットワークロボットの半数が相互連携を行える。

2015年頃

- ・ 超大規模言語DB構築に基づき、多言語間で自然な通信を実現する。
- ・ 五感コミュニケーションDB構築に基づき超臨場感コミュニケーションを実現する。
- ・ 全国規模のコミュニティ形成、意図を理解するネットワークロボットを完成させる。



<検討課題>

- ・ 自然言語処理技術
超大規模言語資源構築技術、自然言語解析技術、意味・意図・文脈・対話理解技術、音声認識技術
- ・ ノンバーバル処理技術
マルチモーダル多言語資源構築技術、ノンバーバル認識、ノンバーバルブリッジ技術、
感性処理・感情処理技術
- ・ コミュニケーションエンハンスメント技術
超臨場感符号化伝送技術 現実感通信制御技術
- ・ 知識コミュニティ技術
コミュニティ知識獲得技術、コミュニティ分析技術、コミュニティ形成技術、受容レベル測定技術、
コミュニティ管理技術、コミュニティ自律運用技術、認知・理解技術、モダリティ変換技術
- ・ ネットワークロボット技術
ロボット連携技術、知識共有技術、意図認識技術